

リニューアル計画へのご意見・ご要望と 計画案の変更・追加のお知らせ

今後も継続的に発行し、加古川バイパスのリニューアルについてお知らせしていく予定です。

リニューアルニュースVol.5配布後によせられた意見と要望について

加古川バイパスリニューアルニュースの発行は今回で6回目となりました。今までに、「(Vol.1) 加古川バイパスリニューアル計画素案の概要」、「(Vol.2~Vol.4) リニューアル・メニュー毎の計画概要」についてお知らせしました。また、Vol.4までの内容について、多数の市民の皆様からご意見・ご要望(40名・81件)をいただきました。

Vol.5では、いただきましたご意見・ご要望とその対応方針についてお知らせしました。その後、現在までに16名(団体も含む)の方々から24件のご意見・ご要望をいただいておりますので、今回(Vol.6)その回答についてお知らせいたします。

ランプ関係(2件)

<意見・要望>

- 加古川ランプ上り線OFFランプで朝夕渋滞している。
- ・加古川西ランプ下り線OFFランプで、1車線なのに2列で並んでいて、下まで下りていくと左折しにくい。
 - ・朝夕渋滞が本線まで延びている。

回答

- 加古川ランプ交差点(河原交差点)を改良し、渋滞緩和を図ります(図-1)。
- ・Uターンボックスを廃止し、ランプとの合流部から側道を2車線に拡幅します。
 - ・Uターン路は東側に新設します。
 - ・加古川ランプ交差点(河原交差点)の県道の右折レーンを内回りにします。

- 加古川西ランプ交差点(西井ノ口交差点)の改良とランプ改良により、渋滞緩和を図ります(図-2)。
- ・ランプから下りて交差点に流入する車線を2車線(直進左折と右折)にします。
 - ・ランプの長さを改良するとともに、ランプのノーズ(本線との分岐)を東に30m余り移動し、交差点までのランプ区間を長くします。

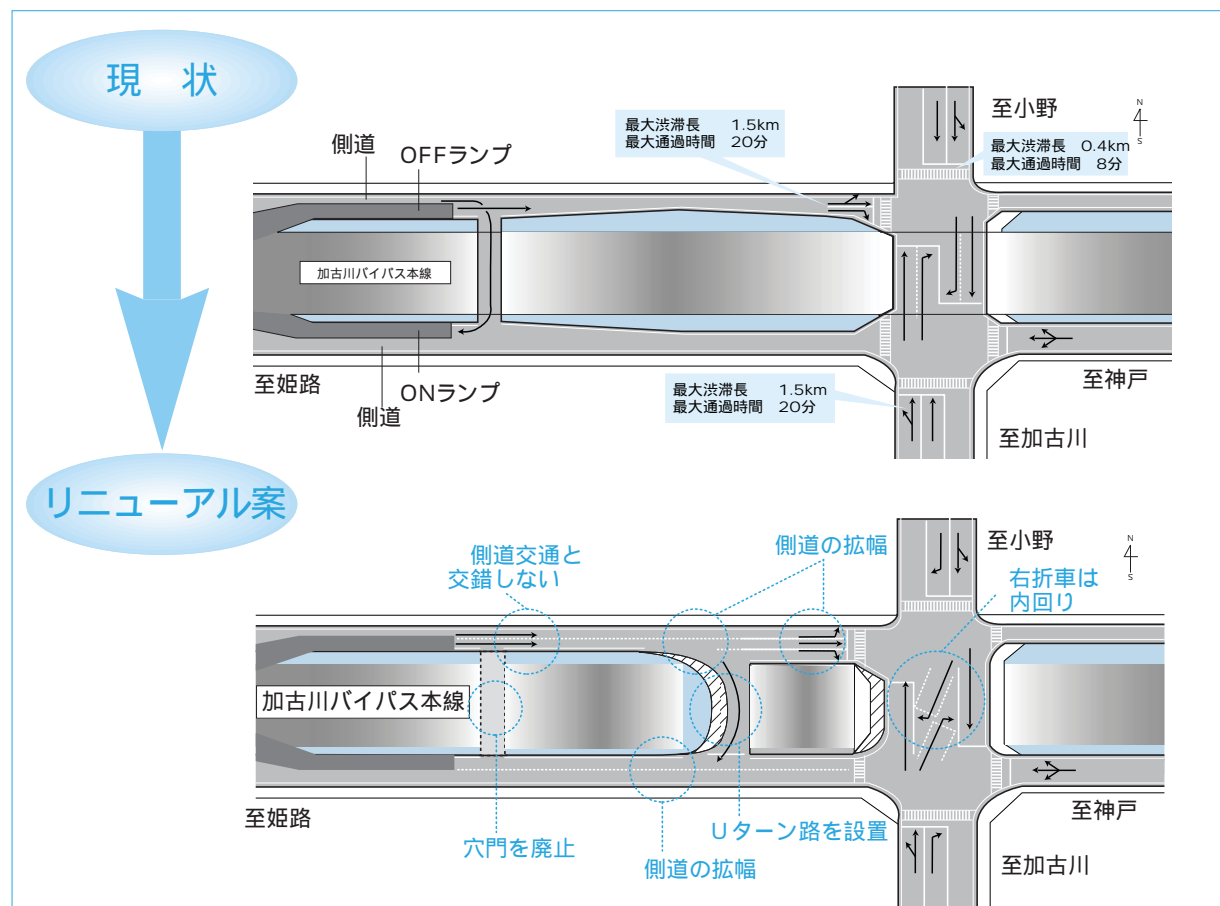


図-1

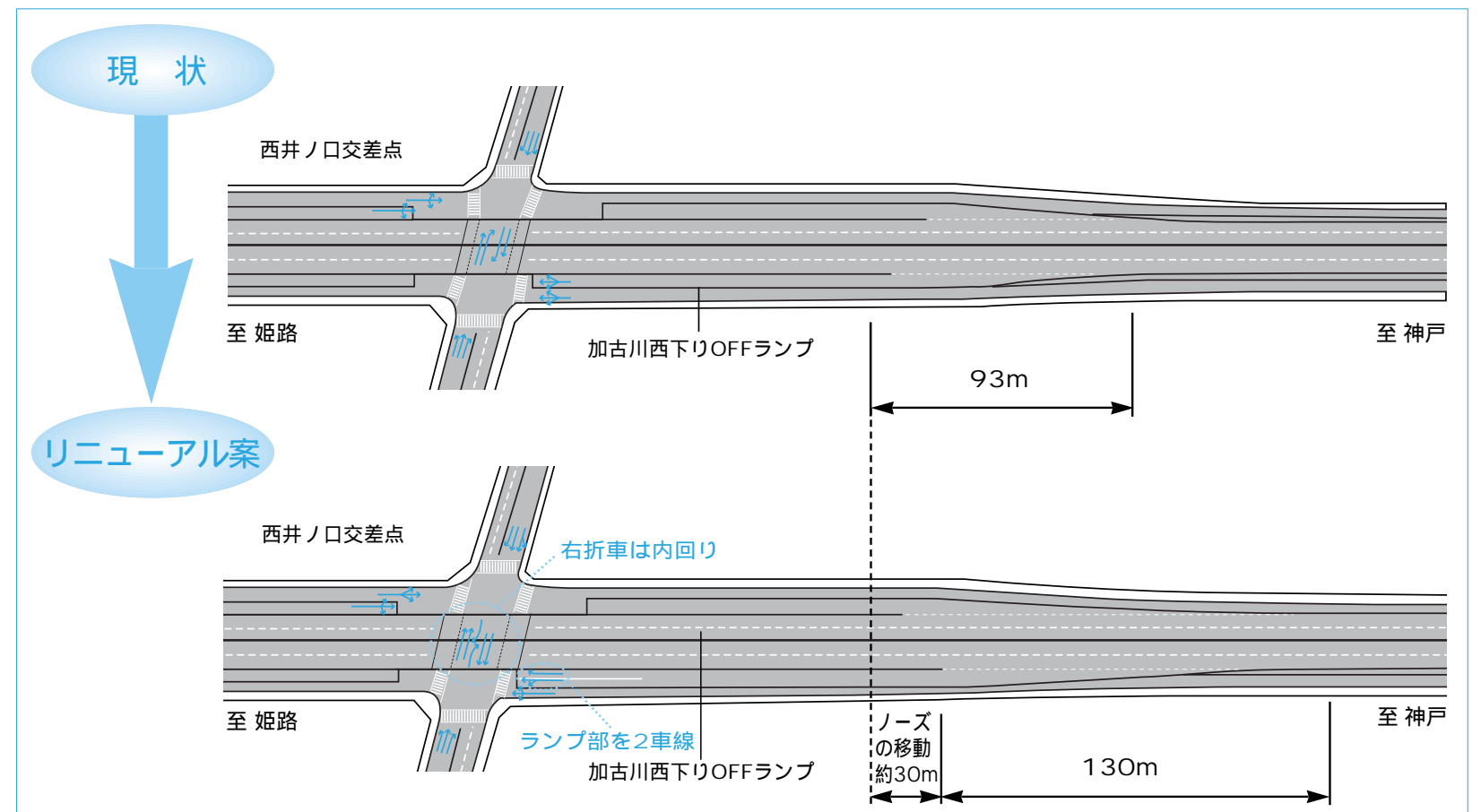


図-2

加古川大橋の改良について（1件）

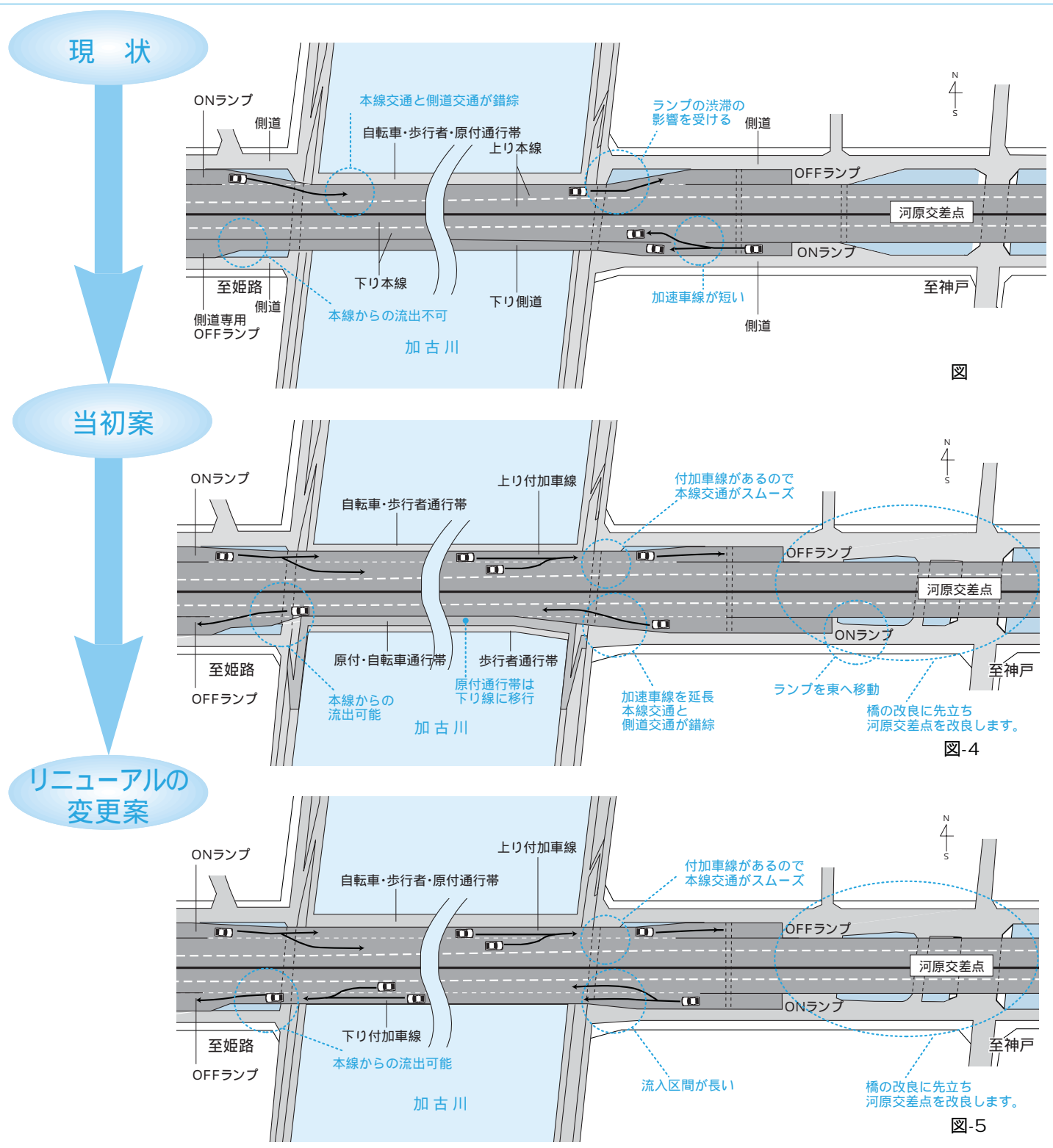
<意見・要望>

上下線の機能をなぜ現状と逆にするのか、危険な箇所が上り線から下り線に変わるだけではないのか、勝手が変わる事のほうが危険ではないのか。また、上り線と下り線では側道交通はどちらが多いのか。

回答

ピーク時の交通渋滞の解消を考えた場合、限られた幅員の中では上り線を3車化することが合理的(図-4)と考えていましたが、懇話会委員や市民の方からのご意見をいただき、幅員を増加する案も含めて再検討の結果、新技術を採用することにより、上り線、下り線ともに付加車線を設置することが可能となりました(図-5)。

なお、現況の側道交通量については側道の専用車線がある下り線の方が多く、(上り1376台/12h・下り3261台/12h、下り線:平成9年3月実測値 上り線:推計値)となっています。



横断ボックス改良について（17件）

No.13, No.14のボックス

<意見・要望>

No.13

- 廃止しないでほしい。(8件)
- 北野町内住民の農業用及び生活用通路である。
- 東行側道の北側に北野土地改良区で西行道路を設置してNo.13ボックスに接続している。

No.14

- 対面通行については反対、歩道付きについては賛成(2件)
- 自転車の通行量が多く、拡幅されれば交通量が増えるとともに、大型トラックの通行も考えられ危険である。
- 通り抜け車両が生活道路に進入し危険である。自動車に対面通行できるように広げてもらいたい。(1件)
- 現状のままでよい。(1件)

回答

リニューアル計画は、リニューアルニュースVol.5でお知らせしましたように、No.14を歩道付きで対面通行ができるように改良し、No.13はNo.14と近接しているため、歩行者・自転車の安全を考えて廃止の計画です。しかしながら、市民の方からの意見要望もありますので、ボックス改良につきましては今後、関係町内会と調整をはかります。

No.34, No.37のボックス

<意見・要望>

No.34

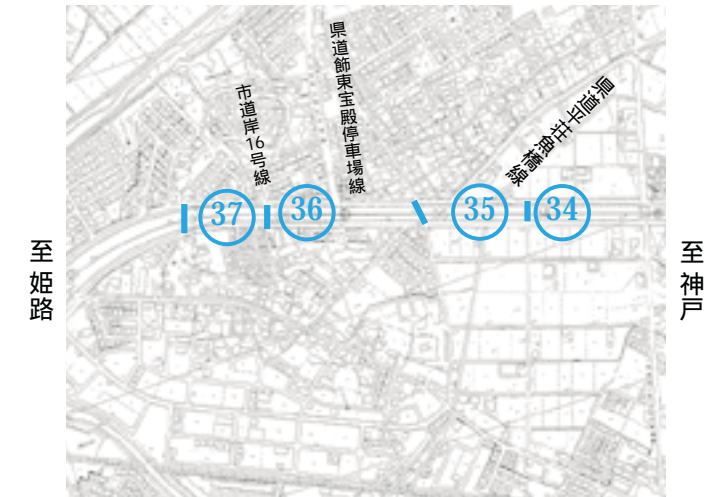
- 廃止しないでほしい。(4件)
- 生活道路であり、事故もほとんどない。
- バイパスの南側に新しい道路ができて交通量も増えた。
- No.35へ迂回すると北側の取付道路が急勾配で幅員も小さく自動車もよく通り危険である。
- 農作業にも必要であり建設当初に地元と協議によりできたボックスである。

No.37

- 廃止しないでほしい。(1件)
- 地域の人が利用し、事故もほとんどない。
- 廃止されれば迂回が必要で余計に危険である。
- 廃止費用を騒音対策に使ってほしい。

回答

リニューアル計画は、リニューアルニュースVol.5でお知らせしましたように、自動車・歩行者・自転車の利用がきわめて少なく、迂回できるボックスや交差点が近くにあるため、廃止したいと考えていますが、今後利用状況を再調査するとともに、関係町内会及び関係団体と調整をはかります。



その他（4件）

<意見・要望>

1620kHzの交通情報・電光式情報板が正確でないことが多い。(1件)

回答

できるだけリアルタイムに情報提供できるよう努めます。

<意見・要望>

リニューアル計画を最終決定まで情報公開してほしい。(1件)

回答

リニューアルニュースによる情報公開は続きます。

<意見・要望>

早期着工を望む。(各部の改良による安全効果が期待される。)(1件)

回答

早期に計画を策定し、計画に基づいて進めていきます。

<意見・要望>

工事費用の負担についてはどのようになっているのか。(1件)

回答

工事にかかる費用負担については関係機関と調整します。

リニューアルの当初案と変更案の概要

加古川バイパスリニューアル計画素案（当初案）はリニューアルニュースVol.1～Vol.4でお知らせしましたが、今日までにいただいた市民の皆様からの多くのご意見や、懇話会委員の方々からのアドバイスを踏まえ、当初案に対して改良内容の変更や改良箇所の追加などの見直しをはかりました。

メニュー		当初案	変更・追加案
1	ランプ改良	ON 加速車線の長さを本線とランプの走行速度に適した長さに改良します。	変更なし
		OFF 減速車線の長さを本線とランプの走行速度に適した長さに改良します。 側道合流部に並行区間を設置します。	変更なし
2	ボックス改良	ボックスの内空断面を利用状況に適応した大きさに改良します。 また、交差道路に拡幅計画がある場合には、その計画に合わせて拡幅します。 自転車歩行者の多いボックスは、自転車歩行者の通行帯を設置します。 既存ボックスの幅が狭くて自転車歩行者の通行帯が設置できない場合は、隣接して人道ボックスを新設します。 ボックス出口の視認距離を拡大します。 近接しているボックスの内、利用者が少ないボックスで断面が小さく通行上危険がある場合は、これを閉鎖し、他の一方を改良します。	自転車・歩行者の安全性を高めるため、利用状況を見直し、自動車を通行止めとするボックスを3箇所追加して、5箇所としました。 なお、ボックス改良の施工時には関係町内会と調整をはかりながら進めます。
3	新加古川大橋の改良	新加古川大橋の拡幅により、 上り線の本線を2車線から3車線に拡幅します。 下り線の加古川西詰めに出口ランプを新設し、本線を利用して加古川を横断できるよう改良します。 下り線の側道は、本線を通行できない二輪車と自転車歩行者専用とします。 (図-4参照)	(図-5参照)
4	交差点改良	必要な道路幅を確保して、右折方法を改善します。 交差点流入部の交通量に応じて、右折車線、左折車線等を設置して容量の拡大を図ります。	変更なし
5	広幅員路肩の設置	他の対策の実施と併せて、本線盛土部の路肩の幅を2.0mから3.0mに拡幅します。	変更なし
6	本線縦断改良		当初の計画では、縦断線形の変更は、ボックスの拡大や交差点を改良するために本線の路面のかさ上げが必要となる区間に限って実施する計画(3箇所)でしたが、懇話会委員や市民の方からご意見をいただき、本線のアップダウンのきびしい区間2箇所を新たに縦断線形の改良計画として追加します(合計5箇所)。
7	新型遮音壁の設置・排水性舗装	新型遮音壁設置や排水性舗装(低騒音舗装)等により道路交通騒音を低減します。	変更なし

主な変更内容

- (1) 新加古川大橋の改良 新加古川大橋の改良については、(図-3,4,5)でお知らせしましたようにリニューアルの当初案に対して変更案を計画しました。
- (2) かさ上げ(縦断線形の変更)などによる本線の改良 本線のアップダウンのきびしい区間について路面のかさ上げなどで縦断線形を改良することにより、見通し距離の不足を改善し、追突事故の減少をはかります。(図-6)。

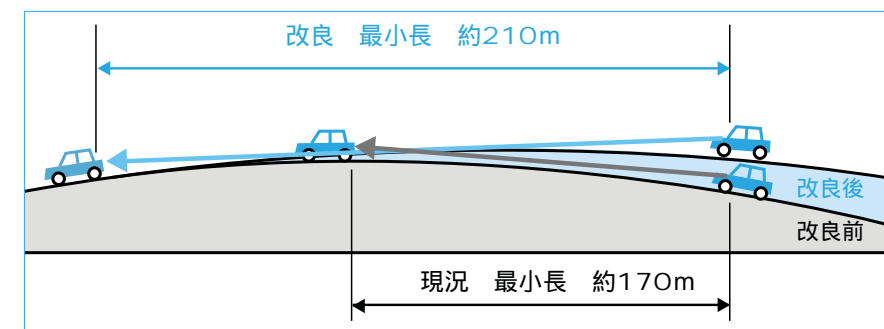
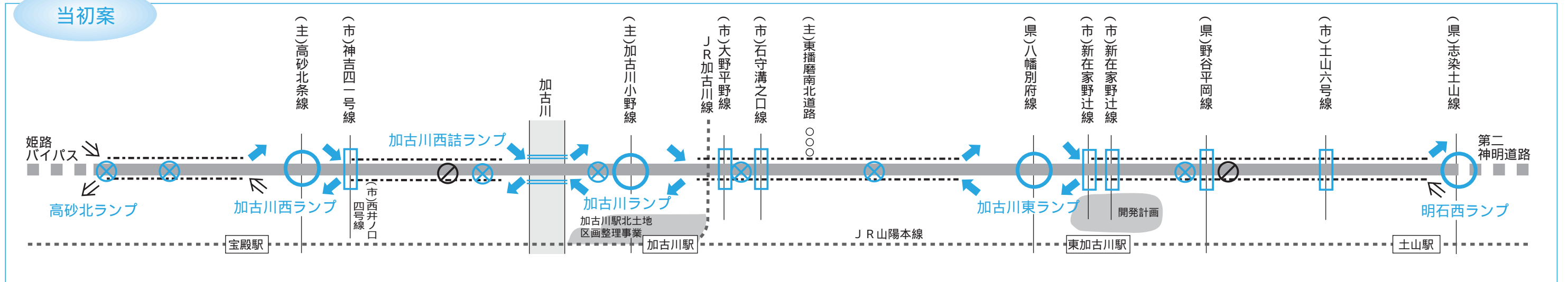


図-6

リニューアル計画 全体概要図

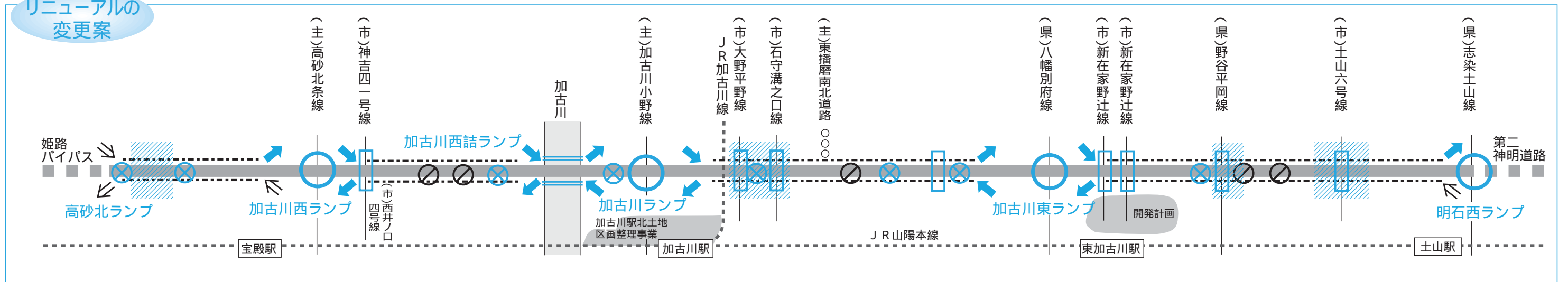
対策案	ランプ改良	ボックス改良			新加古川大橋の改良	交差点改良	広幅員路肩の設置	新型遮音壁の設置・排水性舗装
		新設、拡幅等	自動車通行止	廃止				
箇所数等	14箇所	7箇所	2箇所	7箇所	1箇所	4箇所	15km	全線
記号	➡	□	⊘	⊗	＝	○	-----	

当初案



対策案	ランプ改良	ボックス改良			新加古川大橋の改良	交差点改良	広幅員路肩の設置	本線横断改良	新型遮音壁の設置・排水性舗装
		新設、拡幅等	自動車通行止	廃止					
箇所数等	14箇所	8箇所	5箇所	8箇所	1箇所	4箇所	15km	5箇所	全線
記号	➡	□	⊘	⊗	＝	○	-----	▨	

リニューアルの変更案



皆様からの意見、感想をお待ちしています。

今後、加古川バイパスリニューアル計画を進めるにあたっての参考にさせていただきますので、ご意見やご感想を右記へお寄せください。送付方法は、郵送の他、ファクシミリ、インターネットでも結構です。ご協力をお願いします。なお、建設省姫路工事事務所のホームページでは、今までに発行しましたリニューアルニュース(Vol.1～Vol.5)などの加古川バイパスリニューアルに関する情報を提供しています。また、ホームページのアンケートコーナーではご意見も受付けています。

加古川市 建設部 道路建設課
〒675-8501 加古川市加古川町北在家23-1 TEL.0794-21-2000 FAX.0794-24-1374
E-mail/dob-kensetsu@city.kakogawa.hyogo.jp
建設省 姫路工事事務所 調査第一課
〒670-0947 姫路市北条1丁目250 TEL.0792-82-8211 FAX.0792-22-5843
[ホームページアドレス] <http://www.himeji.kk.moc.go.jp>

発行:加古川バイパスリニューアル検討協議会

H12.7

資源保護のため、再生紙を使用しています。